

# 坂町舗装個別施設計画

平成29年12月

広島県坂町

# 目 次

- 1.舗装の現状と課題
  - 1.1管理道路の現状
- 2.舗装の維持管理の基本的な考え方
  - 2.1舗装管理の基本方針
  - 2.2管理道路の分類(グループ分け)
  - 2.3管理基準
  - 2.4点検方法・点検基準
- 3.計画期間
  - 3.1計画期間
- 4.対策の優先順位(補修計画の方針)
- 5.舗装の状態、対策内容、実施期間

## 1.舗装の現状と課題

### 1.1 管理道路の現状

#### (1)管理延長と舗装延長

道路区分	管理延長(km)	舗装延長(km)		舗装率
		AS舗装	CO舗装	
1級町道	10.07	7.86	0.21	80.10%
2級町道	13.03	10.31	1.44	90.18%
その他町道	55.69	42.61	9.12	92.89%
計	78.79	60.78	10.77	90.81%

## 2.舗装の維持管理の基本的な考え方

### 2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト縮減を目指す。

### 2.2 管理道路の分類(グループ分け)

・町道等級、道路幅員等を踏まえ分類

分類	対象道路
分類Cの道路	1・2級町道及び片側1車線以上の町道 バス路線
分類Dの道路	上記以外

### 2.3 管理基準

MCI	ひびわれ率	わだち掘れ量
3.5	40%	40mm

### 2.4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	目視あるいは路面性状測定車(非検定車)	5年に1度
分類Dの道路	通報対応や巡視の機会を通じた路面状況把握	

### 3.計画期間

#### 3.1 計画期間

- ・当該個別施設計画の計画期間は平成30～34年度の5箇年とする。  
なお、定期点検により新たに発見される変状に対しては、見直し(フォローアップ)を行います。

### 4.対策の優先順位(補修計画の方針)

- ・舗装損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し、補修の優先順位を決定する。

### 5.舗装の状態、対策内容、実施期間

#### 5.1 診断結果

- ・平成25年度に点検した19kmの診断結果は以下のとおり

km	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ
分類Cの道路	9.25	3.82	2.87
分類Dの道路	1.76	0.78	0.77

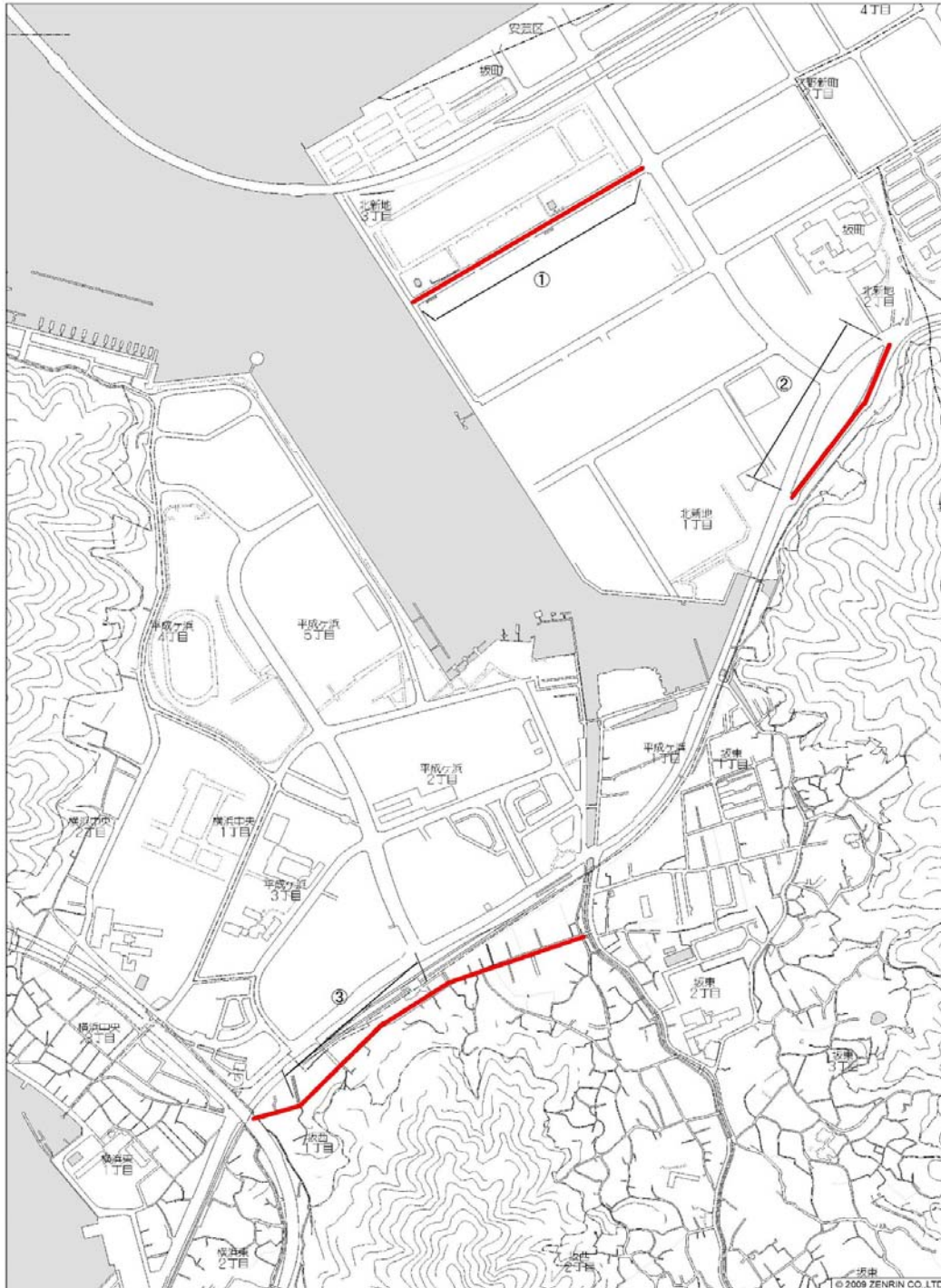
#### 【参考】

区 分		状 態
Ⅰ	健全	損傷レベル小:管理基準に照らし、劣化程度が小さく、舗装表面が健全な状態
Ⅱ	表層機能保持段階	損傷レベル中:管理基準に照らし、劣化程度が中程度
Ⅲ	修繕段階	損傷レベル大:管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状況

#### 5.2 対策内容と実施期間

- ・別図のとおり(区間、箇所ごとの図表により明示)

■ 点検実施箇所・対策必要箇所



平成30年度点検路線 —————

■ 措置が必要な箇所一覧

番号	分類	路線名	区分	場所	延長	点検時期	診断結果	措置内容	概算事業費 (百万円)	修繕時期
①	C	北新地5号線	他	北新地三丁目	947m	H25	Ⅲ	オーバーレイ	10	H30～H31
②	C	北新地10号線	他	北新地二丁目	634m	H25	Ⅲ	切削オーバーレイ	20	H32～H33
③	C	浜田中洲線	2級	坂西一丁目	1,168m	H25	Ⅲ	オーバーレイ	10	H34